



農業を始める ノウハウ 教えます。

農業を始めたいけど
何をしたらいいの。

農業を始めたい方の状況は様々。

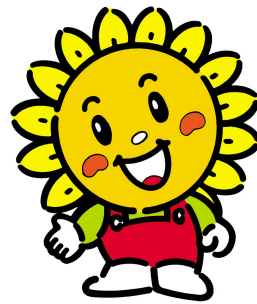
将来農業で生計を立てたい。

地元へUターンして農業を始める。

親と一緒に農業後継者として

農業を始める。

そんなあなたの悩みを解決します。



まりくん



いなりん



いつでもご相談ください。

〈相談窓口〉

● 就農インターン制度のことは…

JAひまわり営農企画課 TEL (0533) 85-1234

● 農業次世代人材投資資金

豊川市農業機械導入事業補助

とよかわ農業市のことは…

豊川市産業部農務課 TEL (0533) 89-2138



JAひまわりの就農者支援制度 = 「就農インターン制度」

農業後継者として親元就農を目指す方
定年後に農業を始めようと考えている方
そんな方には・・・

将来新たに農業で生計を立てたい方
地元へのUターン就農を検討されている方
そんな方には・・・

		①「経営継承型インターン制度」	②「経営創業型インターン制度」
対象者			
年齢	◆ JAひまわり生産部会員の子弟で18歳以上の方 (将来事業主になりうる方) ・ 年齢の上限は設けてありませんので、定年後に就農を目指す方もご利用頂けます。	◆ 日本国籍を有する年齢が43歳以下の農外新規就農希望者	
	◆ 栽培品目転換のための研修を希望する方 ◆ 新たな農業技術・知識を習得するための研修を希望する方	◆ 研修終了後10年以上の就農を継続される方 ◆ 就農のための資金が準備できる方 ・ 自己調達可能な資金(500万円程)をご準備下さい。 ◆ 就農について親族の協力が見込まれる方	
研修先			
◆ 当JA管内生産者 ◆ 農業次世代人材投資事業(準備型)研修機関 ◆ 外部研修機関		◆ 当JA管内生産者 ◆ 農業次世代人材投資事業(準備型)研修機関	
支援内容			
◆ 研修生、受入農家への助成 (助成期間1年) ◆ 研修に掛かった費用 (研修先が管内生産者以外の場合) ◆ 研修終了後の就農準備に関する支援		◆ 研修生、受入農家への助成 (助成期間最長2年) ◆ 研修終了後に農業次世代人材投資事業(経営開始型)やその他利用可能な助成金の活用が可能な場合は手続き等の支援 ◆ 就農に必要な農地、施設の斡旋	
助成金	研修生 月額6万円	研修生 月額12万円	
	受入農家 年額60万円	受入農家 年額60万円	

※ 『週末体験コース』も準備しておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

※ 募集人数は、経営継承型と経営創業型を合わせて年間5名程度です。

いつでもご相談下さい。

◆相談窓口



JAひまわり 営農部 営農企画課
ところ: 豊川市三谷原町北浦68-1
電話: (0533)85-1234

下記については、**豊川市産業部農務課 電話(0533)89-2138** にお問い合わせください。

●豊川市農業機械導入事業補助

就農インターン制度を修了後5年以内の者が、取得価格20万円以上(税抜)の農業機械を導入する場合、10万円の補助金が交付されます。

●とよかわ農業市

新規就農者の販売機会の創出、地産地消の推進、豊川産農産物の消費拡大を目的に農産物を対面販売する「とよかわ農業市」を開催しています。販売実績があり、事前に登録していただくことで出店ができます。